

【様式】

アプリケーション名	Microsoft PowerPoint
アプリケーション概要	PowerPoint アプリでは、使い慣れたスライドショー作成ツールにアクセスできます。プレゼンテーションの作成、編集、表示、発表、共有を、どこからでもすばやく簡単に行うことができます。 どこにいても、どこからでも、安心してご利用いただくことができます。基調講演のプレゼンテーションからオフィスでのスライドショーまで、PowerPoint を使用して作成することができます。 PowerPoint を使用すると、機能豊富でカスタマイズ可能なスライドおよびプレゼンテーションを作成でき、長く印象に残し、注目を集めることができます。どこからでも自信を持ってスライドショーを作成して、プレゼンテーションを発表できます。
①学習場面 ・教科等 ・学習形態 ・場所	修学旅行事前学習 (生活単元学習・特別活動) (☐) 一斉学習 (☐) 協働学習 (☐) 個別学習 (☐) 学校 (☐) 自宅
②見込める効果	・修学旅行は生徒が初めて行く場所であり、パンフレット等の配布や口頭での説明だけではイメージを持ちにくい。そのため、本アプリケーションを使用し、視覚的に行く場所やタイムスケジュールを提示することでより具体的に活動内容を知ることができる。
③実際の効果	・アプリケーション自体の効果を客観的に評価することは難しい。 ・授業場面では、生徒はスライド(電子黒板)によく注目することができていた。
④使用にあたって工夫した点	・文字のフォントを「UDデジタル教科書体」にし、「さ」→「さ」のように生徒の書字と同じ字体で提示した。 ・日程や約束(ルール)を教える場面では、1枚のスライドに多くの情報を盛り込まず、スライド1枚に対して教えたいことを1つだけ提示した。 ・大切なことは、文字を大きくしたり、目立つ文字の色にした。 ・スライドを見るだけの授業にならないように、途中でクイズを取り入れたり、スライドを使って発問を行ったりした。 ・約束やルールの説明では、同じスライドを繰り返し提示したり、キーワードとなる部分を穴埋めにしたりすることで、大切なことを何度も確認できるようにした。
障がい種別	(☐) 視覚 (☐) 聴覚 (☐) 知的 (☐) 肢体 (☐) 病弱 (☐) 重複(重度)
学部	(☐) 小学部 (☐) 中学部 (☐) 高等部